

★幕末に、国家存亡の危機に立ち向かった知られざる英雄の物語を玉木宏が紐解く。

玉木宏の歴史タイムトリップスペシャル 戦後70年教科書から消された英雄 ～お台場に命をかけた江川英龍～

放送日時：6月7日（日）13：00～14：55

<みどころ>

嘉永6年、1853年6月3日、浦賀沖にペリー提督率いるアメリカ東インド艦隊が現れる。世にいう、ペリーの黒船来航。艦隊の空砲に幕府は震えあがり、大統領の親書を受け取らざるを得なかった。幕府は急速、海防会議を開く。その席で、ひとりの男がアメリカとの戦争を避けるため、江戸湾の防衛強化を説く。その男が、幕末の知られざる偉人、台場を築き、日本を危機から救った伊豆韮山の代官、江川英龍だった。

戦後70年教科書から消されたこの英雄、江川英龍の残したものと一体何だったのか？

番組は、英龍が成し遂げた偉業を、ナビゲーターの玉木宏が台場からスタートし、紐解いていく。国の重要文化財に指定されている伊豆韮山の江川邸では、42代目現当主に案内され、英龍の人物像に迫る。

一方、リポーターの平田璃香子は長崎にある出島から日本橋まで、タイムトリップビューを体験、日本の海防の歴史と大砲ロードを辿る。



<番組概要>

『タイムトリップビュー』とは、タブレットやスマートフォンを通じて、「江戸の時代や昔の景色を見たい」そんな人々の普遍的な願いを叶える新しいサービス。

例えば日本橋で『タイムトリップビュー』を眺めれば、江戸時代の木で出来た橋や魚河岸の賑わう様子、明治時代のガス灯がきらめく町並みや路面電車が走る姿など、現代では決して見ることの出来ない風景が360度パノラマムービーで蘇る。

この番組は、フジテレビが3年に渡る独自調査を行い開発した、新たなインタラクティブコンテンツ『タイムトリップビュー』を使って、歴史めぐりの探求心を満たす。

<出演者>

玉木宏（ナビゲーター）

江川洋（江川家42代目当主・伊豆韮山代官の江川太郎左衛門英龍 役）

平田璃香子（リポーター・元SKE48）

